

| | | | | |
|---|--|---------|--------|--------------|
| 科目名 Course Name | | 開講年次 | 開講学期 | 曜日・時限 |
| 日本事情 II Circumstances II of Japan | | 1年 | 後期 | 別途、時間割参照 |
| 単位数 | 授業の形態 | 授業の性格 | | 履修上の制限 |
| 1単位 | 演習 | 必修 | (特になし) | 留学生のみ履修できる。 |
| 当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目 | | | | |
| 特になし | | | | |
| 同時に履修しておくことが望まれる科目 | | | | |
| 特になし | | | | |
| 担当者に関する情報 | | | | |
| 氏名 | 研究室の場所 | オフィスアワー | | 電話番号・メールアドレス |
| 亀田和則 | 講義棟2階 | 月曜日 | | 授業中に指示します |
| 授業の概要 | | | | |
| この授業は、留学生の日本語力（聴解・読解・漢字・文字入力）を向上させながら、日本のニュースを通じて日本のことを理解することが目的である。 | | | | |
| 授業の目標 | | | | |
| <NEWS WEB EASY> ①聴く力を発展できるようにする。 ②音読できるようにする。 ③ニュースをワープロで入力できるようにする。 ④ニュースの要点を述べることができるようにする。 | | | | |
| 授業の方法 | | | | |
| 1. 毎回、演習で使う1つのニュースを指定する。 2. イヤホンをつけて、ニュースを2回聴く。 3. ワープロで文字入力をする。⇒毎回評価する。 4. 要点を100文字以内で述べる。⇒毎回評価する。 4. 音読する。⇒該当するグループで評価する。 | | | | |
| 学習の成果（学習成果） | | | | |
| 授業の目標①②③④を達成すると、日本語力が向上し、その日本語力をレポート作成に活用し、要点を述べることができる。 | | | | |
| 授業のスケジュールと内容 | | | | |
| 第1回目 | ガイダンス（学習成果、成績評価） | | | |
| 第2回目 | NEWS WEB EASYの演習1（入力時間：10分/1ニュース） | | | |
| 第3回目 | NEWS WEB EASYの演習2（入力時間：10分/1ニュース） Aグループの音読の確認 100文字以内の要点 | | | |
| 第4回目 | NEWS WEB EASYの演習3（入力時間：10分/1ニュース） Bグループの音読の確認 100文字以内の要点 | | | |
| 第5回目 | NEWS WEB EASYの演習4（入力時間：10分/1ニュース） Cグループの音読の確認 100文字以内の要点 | | | |
| 第6回目 | NEWS WEB EASYの演習5（入力時間：10分/1ニュース） Aグループの音読の確認 100文字以内の要点 | | | |

| | | |
|--------------------------------|--|---|
| 第7回目 | NEWS WEB EASYの演習 6 (入力時間 : 10分/1ニュース) Bグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第8回目 | NEWS WEB EASYの演習 7 (入力時間 : 10分/1ニュース) Cグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第9回目 | NEWS WEB EASYの演習 8 (入力時間 : 10分/1ニュース) Aグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第10回目 | NEWS WEB EASYの演習 9 (入力時間 : 10分/1ニュース) Bグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第11回目 | NEWS WEB EASYの演習10 (入力時間 : 10分/1ニュース) Cグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第12回目 | NEWS WEB EASYの演習11 (入力時間 : 10分/1ニュース) Aグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第13回目 | NEWS WEB EASYの演習12 (入力時間 : 10分/1ニュース) Bグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第14回目 | NEWS WEB EASYの演習13 (入力時間 : 10分/1ニュース) Cグループの音読の確認 100文字以内の要点 | |
| 第15回目 | まとめ | |
| 事前・事後学習 | 復習 : 授業で終了しなかった演習は次回授業まで行う。 | |
| 成績評価の方法と基準 | | |
| 評価の領域 | 割合 | 評価の基準 |
| 授業参加態度 | | |
| レポート | 100% | 演習と音読の確認が該当する。満点となる条件は「制限時間内に入力ミスがなく、すべての文字を入力している、途中でカムことなくスラスラと文章を読める、要点を1回読めば内容がわかる」である。 |
| 調査報告書 | | |
| 小テスト | | |
| 試験 | | |
| 発表内容 (態度含む) | | |
| その他 | | |
| 教科書と参考図書 | | |
| なし | | |
| 履修上の留意点・ルール | | |
| イヤホンを持ってくる。 2回の遅刻は1回の欠席となる。 | | |